

# ジクロフェナク経皮吸収型製剤の使用により疼痛管理が行えた症例についての研究

## 目的

癌の痛みを改善するために医療用麻薬とジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤を一緒に用いることで、より良い疼痛コントロールが得られた症例を調査しています。

これは、癌の痛みを苦しむ患者さまにとって有益な研究と考えています。

## 方法

本研究は令和4年8月～令和6年9月までに医療用麻薬とジクロフェナクナトリウム経皮吸収型製剤を併用された患者さまを対象としています。

使用するデータ：年齢、性別、病名、既往歴、検査データ、疼痛コントロールの確認、患者指導内容など

## 登録される情報とその取扱について

登録される情報は患者さまに負担をかけることなく既存の検査データで保険診療の範囲で情報を収集します。収集したデータは「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報厳重に保護し、研究・発表を行います。

## 個人の人権擁護について

登録される情報はカルテ情報等から個人が特定できないように、カルテ番号・氏名・住所等患者本人を直接特定できる個人情報は発表内容に含めません。また、学会等で発表する際には患者本人を特定できる個人情報は利用しません。参加されたくない場合は、データ登録を拒否していただくことができます。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

## 医学ならびに社会への貢献

緩和薬物治療における薬剤の選択肢が拡がり、臨床現場でより充実した医療を患者さまに提供できる一助となりうる考えております。

※本研究についての問い合わせは、当院薬剤科までお願い致します。